

◇◇◇◇ **日本臨床検査技師連盟だより** ◇◇◇◇

平成20年度連絡責任者会議議事概要

「平成20年度日本臨床検査技師連盟連絡責任者会議議事概要」
平成20年1月26日(土)0時～13時日臨技会館3階会議室にて、
平成20年度日本臨床検査技師連盟連絡責任者会議が開催された。

1. 開会
2. 連盟会長挨拶
3. 経過報告・会計報告
4. 監査報告
5. 今年度計画
6. 審議事項
平成19年経過報告・会計報告・会計監査の承認
平成20年事業計画の承認
7. 質疑応答
 - 1) 臨技法改正に伴う生理学的検査の省令掲載検討について
 - 2) 保健指導・癌診療について
 - 3) 検査相談について
8. 閉会
平成19年度報告・監査報告及び今年度計画が拍手多数で承認された。

[平成20年度計画]

1. 役員会
 - 1) 役員改選に伴う対応
 - 2) 都道府県技師会の改選に伴う一部連絡責任者の変更調査
 - 3) 入会者名簿と会員数を各都道府県技師会の連絡責任者に報告
 - 4) 連盟会員加入推進と今後の法改正運動の検討
 - 5) 連盟ニュースの発行と技師連盟ホームページの更新を随時行う。
 - 6) 法改正に伴う生理学的検査項目の省令委任項目への継続的な収載検討
 - 7) 平成16年に設立された自民党臨床検査技師制度改革議員連盟への対応
 - 8) 同じく公明党臨床検査技師制度改革議員懇話会への対応
2. 国会対応
 - 1) 都道府県知事選挙並びに市(区)長選挙には、要請を受けて対応。
 - 2) 自由民主党臨床検査技師問題改革推進議員連盟について
平成19年、自民党の参議院選挙の敗北によって、政治はますます混迷を深めている中で現在の政治情勢を見極めるのが困難な様相を呈している。従って自由民主党臨床検査技師問題改革推進議員連盟会長の人選が難しい状況にある。しかるべき時期に関係者と相談し、会長をお願いしたい。
 - 3) 自由民主党臨床検査技師問題改革推進議員連盟加入の衆参両議院議員に対して都道府県技師会並びに同連盟連絡責任者と連絡を密に対応。

- 4) 公明党臨床技師制度改革議員懇話会の会長榎谷敬悟衆議院議員、上田勇衆議院議員、江田康幸衆議院議員、福島豊衆議院議員を始め所属衆参両院議員に対し都道府県技師会並びに同連盟連絡責任者と連絡を密に対応。
- 5) 診療報酬対策、医療法改正等のため、厚生労働省や医師会をはじめとする関係団体の調整と対応。
- 6) 臨床検査値のデータの標準化及び共有化を国家的プロジェクトと位置付け、かかる費用の負担を昨年同様、自由民主党並びに公明党へ予算措置としての要請を行う。

3. 連盟の行動目標

- 1) 当政治連盟は、政権与党を支持し、立法、行政と一体となり国民の健康・福祉・医療の質の向上のために努力するとともに地位の向上を図る
- 2) 法改正運動の中で積み残してきた以下の4項目の今後の検討と具体的施策の展開し今後も継続して行っていく。
 - ◇医療法：臨床検査技師の名称挿入
 - ◇臨技法：検体検査の業務制限
 - ◇臨技法：生理学的検査の省令掲載検討
 - ◇臨技法：養成機関の大学への移行

4. 19年度収支状況 (平成19年1月1日～12月31日)

収入

科目	金額	備考
前期繰越金	17,239,945 円	
会費収入	3,824,000 円	3,824 口
利息収入		
収入合計	21,063,945 円	

支出

科目	金額	備考
経常経費	1,000 円	
政治活動費	[2,068,389 円]	
1 組織活動費	1,882,809 円	セミナー参加費他
2 機関紙の発行その他 事業費	197,290 円	加入依頼文、連盟費振り込み用紙印刷発送費、ホームページ維持管理費
3 調査研究費	114,050 円	関連図書
4. 寄付交付金	414,240 円	白い翼の会
支出合計	2,609,389 円	
次期繰越金	18,454,556 円	

◇日本臨床検査技師連盟加入について
当連盟に賛同する方の加入をお待ちしております。